

葉栗連区

令和3年1月

地域づくり協議会だより 51号

発行日：令和3年1月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001



新年のごあいさつ



葉栗連区地域づくり協議会会長・・・ 鵜飼 正和

葉栗連区のみなさまに初春のお慶びを申し上げます。

葉栗連区地域づくり協議会は、平成25年4月から葉栗連区の9事業を円滑に推進するため活動を展開しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス発生のため、138タワーパークでの健康づくりウォーキング大会は中止となりました。その中でも、防犯活動としての防犯カメラの設置や木曾川堤（サクラ）の保全活動を展開してきました。

今後とも各事業団体との連携を図りつつ、「健康で明るい 葉栗」を目指していきたいと思っておりますので今年もよろしくお願いいたします。



葉栗連区公民館長・・・・・・・・小島 博和

葉栗連区のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染防止のため、公民館三大事業の盆踊り大会、運動会、文化祭や女性講座、成人講座、青少年講座を中止といたしました。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、できる限り公民館事業を開催したいと考えております。

みなさまにとって穏やかで笑顔に満ちた一年でありますように心よりお祈りいたします。



☆ 木曾川堤(サクラ)を守り続けよう!! ☆



11月28日（土）、光明寺緑地保全会と地域づくり協議会ふれあい福祉部会により、木曾川堤（サクラ）の保全活動を行いました。

町会長を始め、葉栗公民館、各種事業団体の皆さんに協力をいただきました。

今回も、桜の幹に絡まって栄養分を吸い取り、成長を止めてしまう「葛（くず）のつる」を切り取る作業と根元に肥料を埋め込む作業を行いました。

木曾川堤（サクラ）は、昭和2年8月に国の名勝及び天然記念物に指定されていますが、現在は衰退の状況になってきており、当初1800本あった桜は700本以下になっています。貴重な財産である木曾川堤（サクラ）を後世まで守り続けていきたいと思っております。今回は、令和3年2月を予定しています。

状況になってきており、当初1800本あった桜は700本以下になっています。貴重な財産である木曾川堤（サクラ）を後世まで守り続けていきたいと思っております。今回は、令和3年2月を予定しています。

☆ 令和2年度交通安全標語 最優秀賞 決まる ☆

葉栗連区地域づくり協議会の交通安全推進事業の一環として、地元の小・中学校で交通安全標語を募集しました。

その結果、各学校とも最優秀作品1点、優秀作品5点が選ばれました。

このうち最優秀作品の標語3作品を交通安全啓発物品のウェットティッシュの袋に掲載しました。交通事故は、いつ起こるかわかりません。年末年始は特に注意が必要です。常日頃から交通安全に心掛け、無事故で安全・安心な日々を送りましょう。

最優秀賞

<p>守りたい 交通ルールと あなたの命 葉栗小学校1年 森田 紗奈 さん</p> <p>ゆずりあい やさしい心で じこゼロに！！ 葉栗北小学校3年 山内 覇哉斗 さん</p> <p>思い込み「止まってくれる」が 命取り 葉栗中学校2年 岩田 夏希 さん</p>
--

♪♪ 葉栗中学校 合唱コンクール ♪♪ ☆ みんなに届け 新たな合唱へ ☆



11月12日(木)合唱コンクールを行いました。臨時休校が明け、学校が再開した時には音楽の授業でも歌うことは許されず、「もう今年は合唱コンクールができないのではないかな」という状況でスタートしました。

しかし、合唱は単なる歌唱ではなく、生徒たちの心をつなぐ大切なものであり、なくすことはできないと考え、実施を決めました。



『みんなに届け 最響の音色 葉中の絆はff ~withコロナ 新たな合唱へ~』

これは、生徒たちで考えた今年の合唱コンクールのスローガンです。実施を決めたものの、感染予防のため、合唱用マスクを使用し、間隔をあげ、外に向かった練習を強いられました。

でも、生徒たちは期待以上に一所懸命に練習に取り組みました。満足した練習ができないという困難を仲間と乗り越えることで、生徒同士の絆、生徒と先生との絆をさらに強くすることができました。

どうしてもマスクを取らせて思い切り歌わせたいとの願いから、3年生は最後にグランドに出て、保護者の前で先生たちと一緒に「大地讃頌」を熱唱し、感動をともにすることができました。

《寄稿：葉栗中学校》



☆ 粘り強く歩いて！ の思いを込めて 祝い餅 ☆

11月13日（金）秋晴れの空の下、2年生が、ハサガけしてあった稲の脱穀を行いました。昨年までは、PTA役員の方をお願いしていましたが、本年度からは2年生の活動になりました。これで生徒は、田植えから稲刈り、脱穀まで一連の作業工程として経験できたこととなります。

ここから、粳すり、精米をし、餅米の完成となります。

新型コロナウイルスの影響もあり、本年度から祝い餅つきは行いません。

その代わりに、「菊一あられ」さんにご協力をいただき、生産した餅米を使って「葉栗中祝い餅あられ」を作ってもらうことになりました。

あられのラベルのデザインは2年生が考えました。これまでの祝い餅のような手作りの贈り物ではありませんが、2年生の生徒たちが心を込めて育ててきた餅米であることに変わりはありません。

菊一あられさんからのお祝いの心も加わります。きっと3年生も喜んでくれることと期待しています。

《寄稿：葉栗中学校》



☆ 大切な思い出づくり「6年生修学旅行」：葉栗北小学校 ☆

6年生は、「結べ友情！学べ歴史！」のスローガンの下、11月29日（日）・30日（月）に奈良・京都方面に修学旅行に出かけました。天候にも恵まれ、奈良では法隆寺と東大寺・奈良公園を、京都では慈照寺銀閣と妙心寺を訪れました。また、清水焼の絵付けや坐禅など貴重な体験もしました。

友だちとともに過ごした2日間は大切な思い出となりました。

《寄稿：葉栗北小学校》

<京都：妙心寺坐禅体験>



妙心寺で、お話を聞いた後に10分間坐禅をしました。心を清めることができ、スッキリしました。

<奈良：法隆寺>



数々の災難を逃れ、現在まで受け継がれてきた日本の文化を後世に残したいと思いました。

☆ 野外教育活動「5年生デイキャンプ」：葉栗北小学校 ☆

5年生野外教育活動は、新型コロナウイルス感染症対策のため、11月26日（木）に大野極楽寺公園でデイキャンプを行いました。

秋晴れの中、多目的広場で元気よくレクリエーションを楽しみ、BBQ広場で炭を使って火を起こし、焼きそばを作って食べました。

《寄稿：葉栗北小学校》

<レクリエーション>



広いグラウンドでじゃんけんすると、楽しいなあ！

<炭火焼きそば作り>



炭で火を起こすのは大変！でも、おいしくできたよ！

☆ 交流・親睦の場が欲しい！！ …西山町内会 ☆



西山町内会では、平成27年7月から毎月5日・15日・25日の午後に『ふれあい広場』として、集会所を開放しています。

今年度は、社会福祉協議会と相談し、ボランティア団体による様々な催し物に力を入れています。

11月29日には「和太鼓の演奏」、12月5日には「日本舞踊の公演」を行いました。

また、毎月5日の午前中には、一宮市リハビリテーション連絡協議会より理学療法士を招いて、『運動教室』を開催しており、エレベーターのない島村住宅でも、いつまでも元気に階段が昇降できる様に住民の筋力維持に

努めています。

町内アンケートから買い物困難者がいることを把握し、一宮市地域包括支援センター「コムネックスみづほ」、特別養護老人ホーム「葉栗の郷」の協力により、11月から買い物ツアーバスの運行が始まりました。

原則毎週火曜日、午後1時30分：8号棟南側駐車場～カネスエ浅井店～午後2時30分：西山集会所に到着。

今後も住民の健康維持と交流の場が広まることを願い、住みよい町内にしたいと思っております。

《寄稿：西山町内会》



※地域づくり協議会としても「買い物ツアーバス」の運行に協力していきたいと考えております。今後利用を考えてみえる町内会はご連絡ください。

連絡先：コムネックスみづほ 担当 鈴木 ☎0586-86-5333

地域づくり協議会 会長 鶴飼 ☎090-1750-5304 部会長 大山 ☎090-7305-4997